

教室掲示 〈Bibliothekとはドイツ語で図書館という意味〉

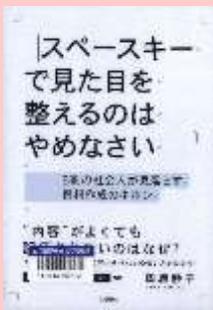
# Bibliothek



2020年10月29日 第24号 発行

先生方のおススメ本「READ」第3弾&第4弾、展示中！

## スペースキーで見た目を整えるのはやめなさい



著者：四禮静子 請求記号：007/シ  
 〈内容〉社会人として恥ずかしくない資料を作るために必要な「美しさ」「スピード」「共有性」。この3つを高めて効率よく仕事を進めるWord/Excelの実践テクニックを紹介。8割の社会人が見落とす資料作成の基本がよくわかる1冊。

## 文系もハマる数学



著者：横山明日希 請求記号：410/ヨ/新書  
 〈内容〉東京スカイツリーは三角形がしきつめられてできていた？新幹線が2人席と3人席になっている数学的理由とは？「数学のお兄さん」がおもしろい数学の話の多数紹介。数学に苦手意識のある人でもグイグイ引き込まれる1冊。

## 逆境を乗り越える 渋沢栄一の言葉



著者：桑原晃弥 請求記号：159/ク/新書版  
 〈内容〉一度や二度の「挫折」でくじけるな、上手に語るより「動き出す」人になれ、「逆境」は出来ることに集中して時機を待て…。日本の資本主義の父・渋沢栄一の名言を紹介。勇気をくれるフレーズが満載。

## 宇宙に行くことは地球を知ること



著者：野口聡一×矢野顕子 取材/文：林公代 請求記号：538//新書  
 〈内容〉「誰もが宇宙に行ける日」が近づいている。民間による宇宙旅行時代の幕開けという歴史的転換点を迎えた今、宇宙飛行士・野口聡一と、「宇宙好き」のミュージシャン・矢野顕子が、宇宙体験からスペースXまで語る。

## 京都異界に秘められた古杜寺の謎



著者：新谷尚紀 請求記号：175/キ  
 〈内容〉京都には〈現世〉と〈異界〉のつながりを感じやすい「裏の貌」と呼ぶべき痕跡が至る所にある。史上最強の怨霊を鎮める「白峯神宮」、異変を予言して鳴動する「將軍塚」など、「異界」の記憶を深く濃くとどめる古杜寺を探访する。

## 日本の色の十二月



著者：吉岡幸雄 請求記号：757/ヨ  
 〈内容〉伏見稲荷大社の朱塗りの鳥居、萬葉集に詠われた紫の秘密…。京都で数少ない古代染めを生業とする吉岡幸雄が、一年を十二月に区切り、歳時記風に日本の染色について語る。

## 宇宙考古学の冒険



著者：サラ・パークアック 請求記号：202.5/パ  
 〈内容〉“現代のインティ・ジョーンズ”は、人工衛星で遺跡を探す！宇宙考古学の第一人者であり、気鋭のエジプト学者である著者が、自身の体験を軸に、宇宙考古学の最先端、大発見、そして秘められた可能性を余すところなく紹介。

## 音楽の危機



著者：岡田暁生 請求記号：760/オ/中公新書  
 〈内容〉2020年、世界的なコロナ禍でライブやコンサートが次々と中止になった。一方で、ストリーミングや録音メディアが「音楽不在」を覆い隠した。文化の終焉か、変化の契機か。「集えない世界」における音楽の行方を探る。

## 日本史サイエンス



著者：播田安弘 請求記号：210.04/ハ/フルーバックス  
 〈内容〉文永の役で日本を危機に陥れた蒙古軍は、なぜ一夜で撤退したのか。羽柴秀吉が中国地方から高速で戻った「大返し」はなぜ成功したのか。戦艦大和は無用の長物だったのか。「数字」を駆使して謎に迫る。

## この気持ちもいつか忘れる



著者：住野よる 請求記号：913.6/ス  
 〈内容〉退屈な日常に絶望する高校生・カヤは、ある日、爪と目しか見えない異世界の少女と出会う。互いの世界のシンクロに気づいた2人は、ある実験を始め…。